

平成 20 年 3 月 24 日

各 位

会 社 名 株式会社 I H I
代表者名 代表取締役社長 釜 和 明
(コード番号 7013)
問合せ先 広報室長 竹 園 良 雄
T E L 03 - 6204 - 7030

子会社の解散に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社子会社である東京エンジニアリング株式会社および石川島金豊鍛圧技術股份有限公司（以下「ICPE」）の解散に関して、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 決議内容および解散に至った経緯

東京エンジニアリング株式会社は、近年においては建設事業に関するコンサルティングを中心に事業を行なってまいりましたが、公共工事の減少および建設業界の競争激化に伴い、業績の低迷が続いているため、今後の収益性を鑑みた結果、同社が平成 20 年 4 月をもって解散する方針を出しましたので、これを承認することといたしました。

ICPE は、当社プレスの競争力強化と中国市場での拡販を目的とし、パートナーである金豊企業集団（台湾、以下「金豊」）との窓口として設立した J V ですが、当社のプレス生産地図変更等による投入量の減少、金豊の経営方針の変化などの影響により、ICPE の効果的な活用の面から検討した結果、平成 20 年 4 月をもって解散することといたしました。

2. 解散を予定する子会社の概要

(1) 東京エンジニアリング株式会社

商 号	東京エンジニアリング株式会社
代 表 者	村松政彦
設 立	昭和 34 年 10 月 30 日
所 在 地	東京都千代田区神田駿河台 4-6
資 本 金	60 百万円
事 業 内 容	建設事業に関する設計、コンサルティング、施工管理等
主な株主構成	村松政彦ほか 1 名 90%、当社 10%出資

業 績	平成 17 年 3 月期	平成 18 年 3 月期	平成 19 年 3 月期
売 上 高	2,716 百万円	1,216 百万円	826 百万円
営 業 利 益	△648 百万円	2 百万円	△72 百万円
経 常 利 益	△657 百万円	1 百万円	△72 百万円
当期純利益	△967 百万円	△30 百万円	△98 百万円

(2) ICPE

商号	石川島金豊鍛圧技術股份有限公司 【英文】IHI-Chinfong Press Engineering Co.,Ltd.)
代表者	原 眞太郎
設立	平成 15 年 12 月 26 日
所在地	台湾省彰化市彰水路 186-5
資本金	約 1 億円 (29,000,000 NT \$)
事業内容	トランスファープレス, タンデムプレス等の販売およびアフターサービス
主な株主構成	当社 70%, 金豊 30%

業績	平成 17 年 3 月期	平成 18 年 3 月期	平成 19 年 12 月期
売上高	36 百万円	27 百万円	11 百万円
営業利益	△6 百万円	△8 百万円	△17 百万円
経常利益	△6 百万円	△9 百万円	△17 百万円
当期純利益	△6 百万円	△9 百万円	△17 百万円

3. 解散に伴う損失額

東京エンジニアリング株式会社の解散に伴い、当社は同社に対して有する貸付債権約 473 百万円を放棄いたしますが、平成 20 年 3 月期中間において特別損失として計上済みであります。

ICPE の解散に伴い、同社の累計損失のうち、当社は約 39 百万円を負担するものとし、平成 20 年 3 月期において特別損失として計上する予定であります。

4. 解散の日程

(1) 東京エンジニアリング株式会社

平成 20 年 4 月 30 日： 解散 (予定)

平成 20 年 7 月 末日： 清算完了 (予定)

(2) ICPE

平成 20 年 4 月中旬： 解散 (予定)

平成 20 年 11 月末日： 清算完了 (予定)

5. 今後の見通し

東京エンジニアリング株式会社および ICPE の解散にともなう連結業績への影響は、軽微であります。

以上